

第2 消防組織

主な内容

- 自治体消防のあゆみ
- 消防機関と人員
- 消防の常備化
- 消防の広域化
- 消防相互応援協定等

第2 消防組織

1 自治体消防のあゆみ

(1) 自治体消防の発足

消防制度は、太平洋戦争の終結とともに、地方制度や警察制度の改革の一環として検討され、昭和21年12月の警察制度審議会の答申等によってその進むべき方向が定められた。昭和22年4月には勅令による消防団令が公布され、従来の警防団に変わって、消防団を組織する基礎が築かれ、また、同年12月には消防制度の基本法としての消防組織法が公布された。同法は翌23年3月7日に施行され、警察から分離して市町村の責任のもとに発足した。

これに伴い、本県は、昭和23年3月20日に総務部に消防課を設置するとともに、名古屋市東区久屋町の消防練習所を消防訓練所と改め、国と市町村をつなぐ消防行政を担当することとなった。

(2) 自治体消防の初期

自治体消防発足以前の消防組織は、警視庁官制と特設消防署規程によって設けられた官設消防及び消防団（消防団設置前は警防団）並びに消防団に属して常勤制消防を組織していた常備消防であったが、自治体消防の発足によって、特設消防署がそのまま移管され、市町村消防として再出発することとなったのをはじめ、常備消防部を持つ市町村が中心となって、消防本部及び消防署の設置が進められた。

本県では、昭和23年に名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市が消防本部と消防署を、また、豊川市が消防本部を設置し、他の市町村は常備消防部又は消防団による新消防体制となった。その後昭和24年4月に市町村消防の内容的な基準を示す「常設消防力の設置基準」が国家消防庁によって定められ、この基本方針に基づいて同年には春日井市と津島市が、昭和26年には瀬戸市と半田市が、それぞれ消防本部を設置し、これらの市が、順次消防署を設置する一方、他市町村も消防団の育成、消防施設の充実等、消防体制の強化充実に努めた。しかし、昭和30年代初期の経済不況のあおりで行政機構の整理改革が余儀なくされて、消防団員は言うに及ばず消防職員までも減少する傾向がみられ、常備化は、昭和29年に守山市（現名古屋市守山区）に常備消防部が、昭和31年に刈谷市、挙母市（現豊田市）及び守山市に消防本部、署が設置されたにすぎず、大きく停滞した。

(3) 消防制度の充実

常備消防が伸び悩み、また、消防団員も自治体消防発足時と比べて4万余人が減少する中で、社会経済の急速な発展は、社会環境を複雑化させて、火災を中心とする各種産業災害が急増し、大きな社会問題となった。

こうした消防制度の強化を求める世論の高まりによって、火災予防行政の推進と、消防力の充実が重要な課題となり、昭和38年に消防組織法が改正され、消防制度が一段と強化されることになった。

これとともに、従来消防機関が任意に行ってきました救急業務についても、昭和37年5月の消防審

議会の答申に基づいて法制化され、消防の業務として位置づけられたことによって大きな比重を占めることとなった。

市町村は、こうした時代の要請に応えるために、急速に消防の常備化を推進し、本県でも、平成 11 年 4 月までにすべての市町村が常備化された。

また、消防組織法に基づく消防の任務の中に、昭和 37 年に施行された災害対策基本法を背景とする災害の防除が加わったことに鑑み、昭和 38 年に県は、消防警備課（昭和 24 年 12 月に消防課から名称変更）を消防防災課と改め、消防防災行政の充実強化を図った。

（4）消防の現状

近年の社会環境の変化は災害の態様にも影響をもたらし、大都市並びにその周辺部においては、人口と産業施設が過密集中化して災害の発生要素が増大している。特に、化学産業の発達に伴い、危険物施設等の火災や爆発事故あるいは地下火災等、従前あまり例を見なかった新しい災害が発生している。一方、山間部においては、若年齢層を中心とした消防防災の担い手となるべき人口が都市部へ流出し、地震災害、風水害、林野火災等の大規模災害対策に支障をきたす恐れが生じている。

また、高齢化の進展等に伴い、救急業務の需要は年々増加している。

市町村は、このような状況における消防の任務を重視し、着実に常備化を推進した結果、今日では、38 市 14 町 2 村の 54 団体で 34 の消防本部及び 66 の消防署が設置されるに至っている。

県は、市町村が消防の責任を十分かつ効率的に行うには消防施設の充実や近代化あるいはあらゆる災害に即応できる消防職員及び消防団員の育成が重要であることを十分に認識の上、消防施設整備に対する助成制度や消防学校の教育訓練の充実を通して、消防組織の充実に努めている。

2 消防機関と人員

（1）消防本部・署

ア 消防本部・署

令和 4 年 4 月 1 日現在、市町村の消防事務を統括する（消防団の事務を除く場合もある）

消防本部数は、第 1 表のとおり 34 消防本部であり、消防署については 66 署設置されている。

34 消防本部のうち、消防一部事務組合及び広域連合により設置しているものが 8 本部、その他 26 本部は市町単独である（うち 1 本部が 3 町村から消防事務委託を受けている）。

火災の予防、警戒、鎮圧及び救急・救助業務、その他災害の防除及び災害による被害の軽減等の消防活動を第一線において行う機関である署所のうち、消防署については、名古屋市が 16 署、尾三消防組合、衣浦東部広域連合が 5 署、豊田市が 4 署、岡崎市、一宮市が 3 署、豊橋市、西春日井広域事務組合が 2 署を設置しているほかは、1 消防本部につき 1 署の体制がとられており、各消防署のもとに 150 の出張所等が配置されている。

イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員

の数は、第1図(2)のとおり、令和4年4月1日現在では8,380名で、前年より26名増加している。

消防吏員の平均年齢は、第3図のとおり38.3歳と前年同様となっており、年齢階層別にみると、第2-4表のとおりで33歳の年齢が最も多い(274人)。また年代別では、20代(10代含む)は28.3%、30代は27.9%、40代は24.7%、50代(60代含む)は19.1%となり、50代が少なくなっている(第2図のとおり)。

消防吏員の在職年数は、第4図のとおり30年以上が1,493人(17.8%)と最も多く、次いで10年以上15年未満の者が1,444人(17.2%)、5年未満の者が1,428人(17.0%)、となっている。

女性消防吏員については年々増加しており、令和4年4月1日現在、33消防本部で242名が活躍しており、全体の2.9%を占めている。

(2) 消防団

ア 消防団

郷土愛護の精神に基づき、有志によって組織され、火災の警戒及び鎮圧、その他の災害の防除及び被害の軽減等の消防活動に従事する市町村の消防団は、令和4年4月1日現在、345団(593分団)が県内で編成されており、名古屋市(269団)、岡崎市(21団)、西尾市(4団)が多団制をとり、その他はいずれも1団制をとっている。

イ 消防団員

消防団員は、令和4年4月1日現在で21,790人であり、前年より516人の減少となった。

団員数の推移は第1図(2)のとおりで長期的に見ると減少傾向にある。その原因として、少子高齢化の進展、消防団員に占めるサラリーマンの比率の増加、さらには地域の連帯感の希薄化などがあげられる。

消防団の活性化を図るため、地域全体の消防団活動への理解と協力を得るとともに、学生をはじめとした若者、女性への普及啓発や、消防団員を雇用する民間事業所の協力、消防団員OB等により構成され、特定の役割を担う機能別消防団員などの活用が重要である。

また、本県では、消防団に対する理解を深めるとともに、加入促進を図るために、1月20日を「あいち消防団の日」として制定している。

消防団員数は、名古屋市(5,257人)、豊田市(1,938人)、岡崎市(1,468人)、豊橋市(1,168人)、新城市(752人)の順で多く、反対に、扶桑町(59人)、阿久比町(75人)、豊根村(77人)、大口町(81人)、豊山町(84人)の順で少なくなっている。

消防団員の年齢構成は、第2図のとおりであり、また、団員の平均年齢は第3図のとおり42.0歳と前年より0.7歳上回っている。

女性消防団員数は総数939人であり、名古屋市の487人を始めとして42市町で活動している。消防団のPR、火災予防の広報、救命講習、独居老人宅等の防火訪問等、きめ細かな対応を生かして、さまざまな普及啓発活動を行っている。

学生消防団員数は総数 536 人であり、名古屋市の 143 人を始めとして、45 市町村で活動している。

また、学内に学生消防団を設置する大学も増加しており、名古屋市、春日井市、豊田市、北名古屋市、みよし市が機能別消防団を設置している。消防団行事への参加や防災訓練等での広報指導、SNS を活用した積極的な情報発信も行っている。

また、令和 3 年度中における退職消防団員は 2,260 人で、その 64% にあたる 1,447 人が 10 年未満の在職年数で退職している。

第 1 表 市町村消防組織の現況

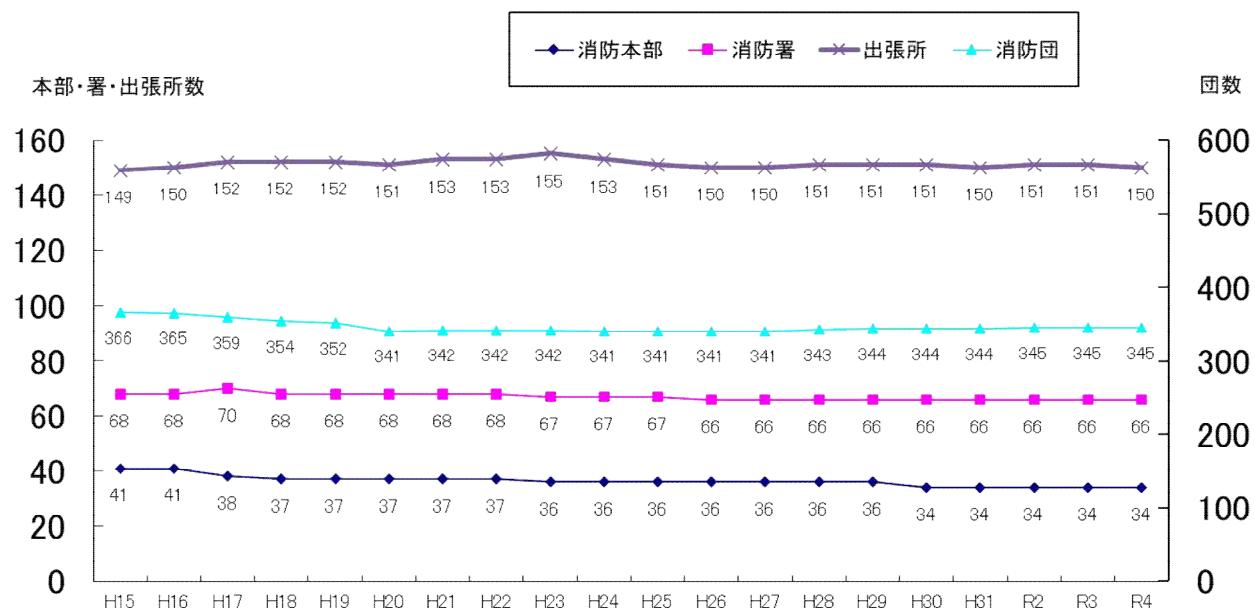
区分		R4. 4. 1 (A)	R3. 4. 1 (B)	(A) - (B)
消防本部・署	消防本部数	34	34	0
	消防署数	66	66	0
	出張所数	150	151	△ 1
	消防吏員数(人)	8,380	8,354	26
消防団	消防団数	345	345	0
	分団数	593	598	△ 5
	消防団員数(人)	21,790	22,306	△ 516

第 2 表 消防団組織の多様化

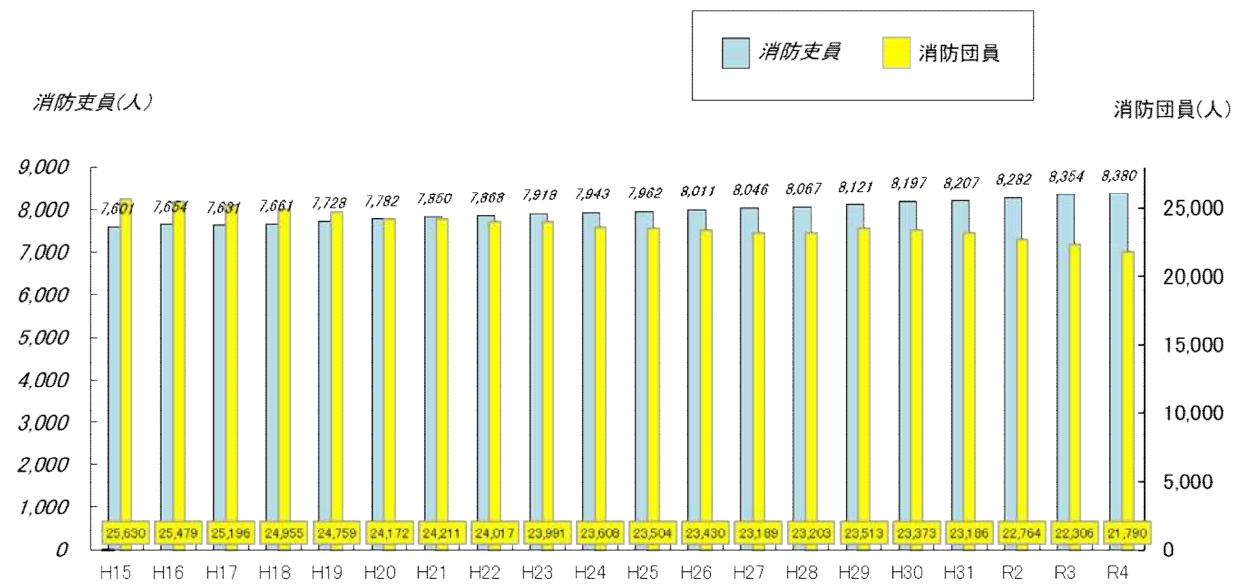
区分	H30. 4. 1	H31. 4. 1	R2. 4. 1	R3. 4. 1	R4. 4. 1
消防団員(人)	23,373	23,186	22,764	22,306	21,790
女性(人)	847	890	934	928	939
学生(人)	559	604	613	540	536
機能別消防団員(人)	1,267	1,354	1,349	1,620	1,653
機能別消防分団員(人)	(50分団) 682	(51分団) 693	(51分団) 692	(51分団) 352	(51分団) 304
機能別消防団員・分団員計	1,949	2,047	2,041	1,972	1,957

第1図 消防機関数と人員の推移(過去20年)

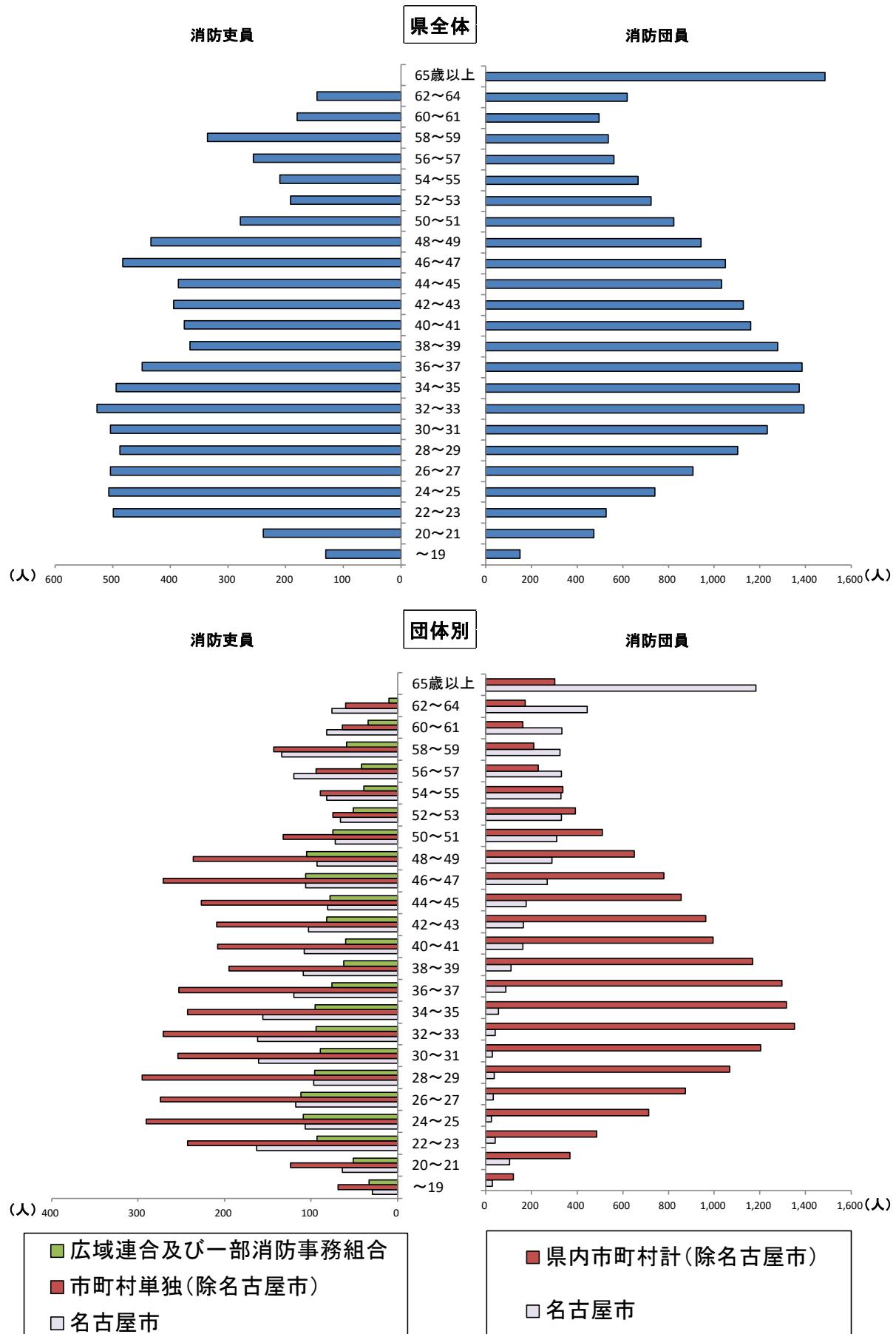
(1) 消防機関数の推移



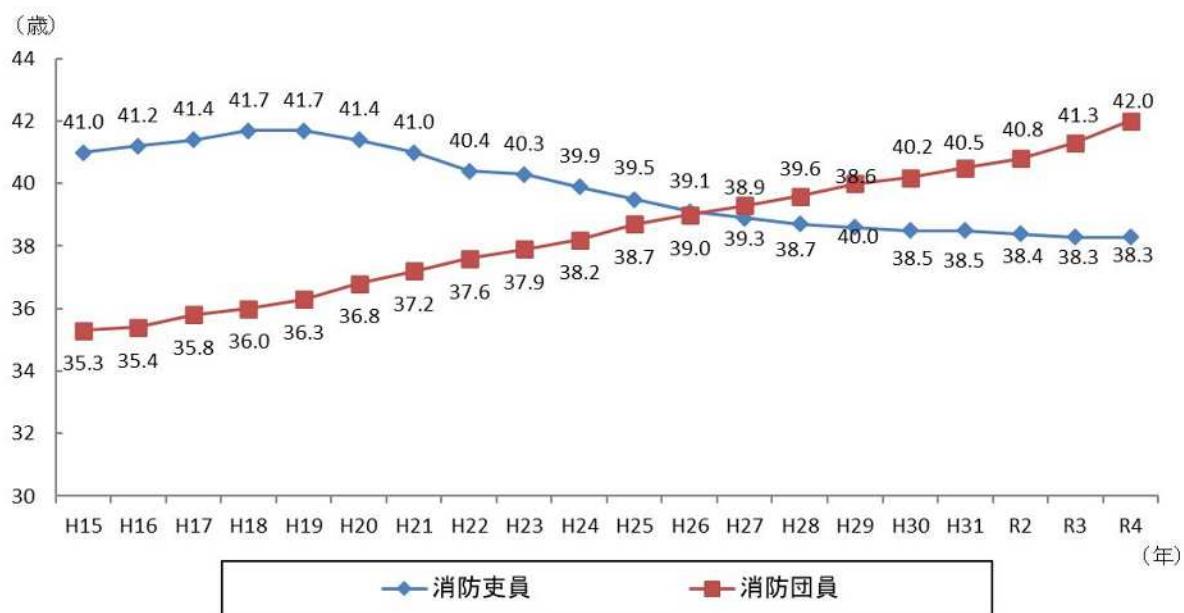
(2) 消防吏員・団員数の推移



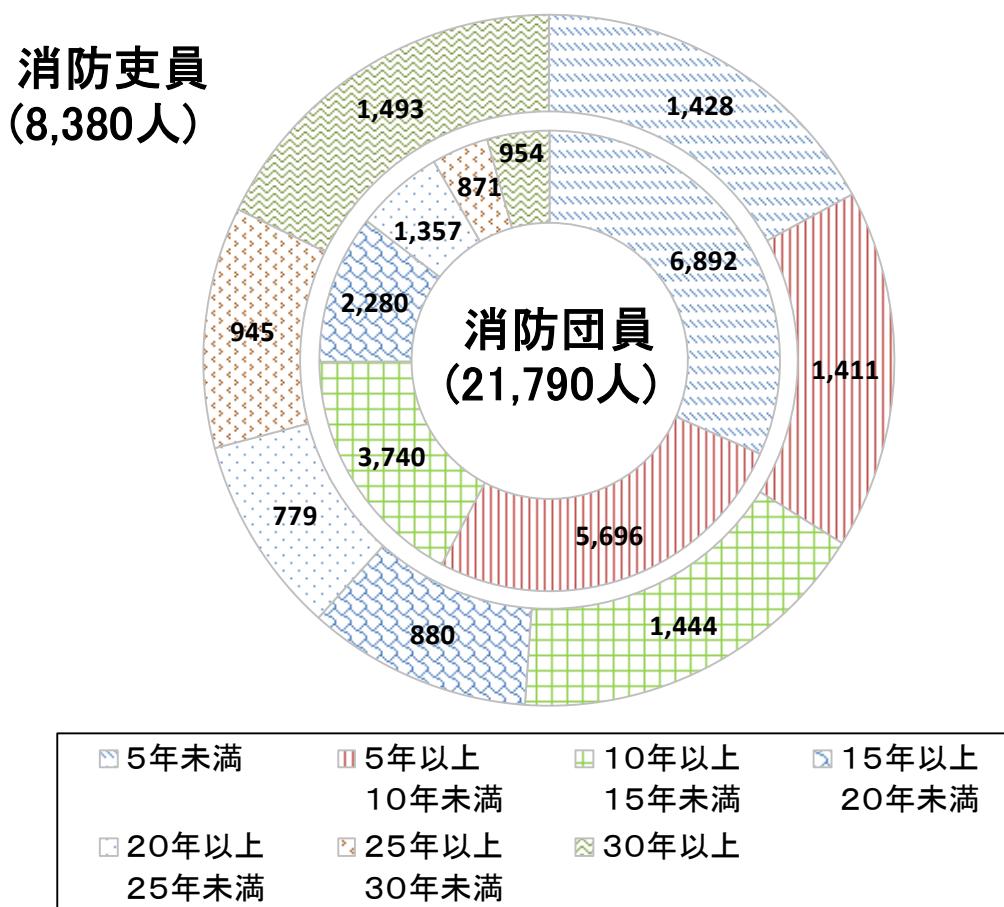
第2図 消防吏員・消防団員の年齢構成(令和4年4月1日現在)



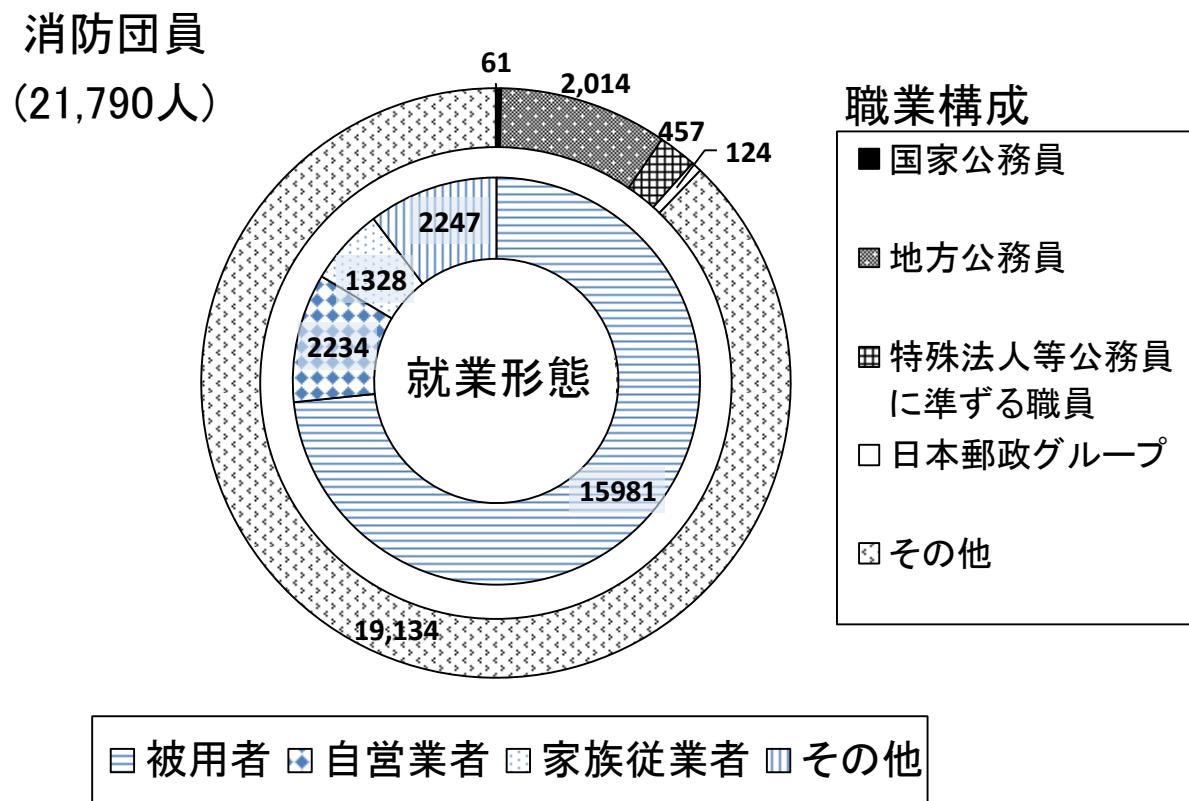
第3図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(過去20年)



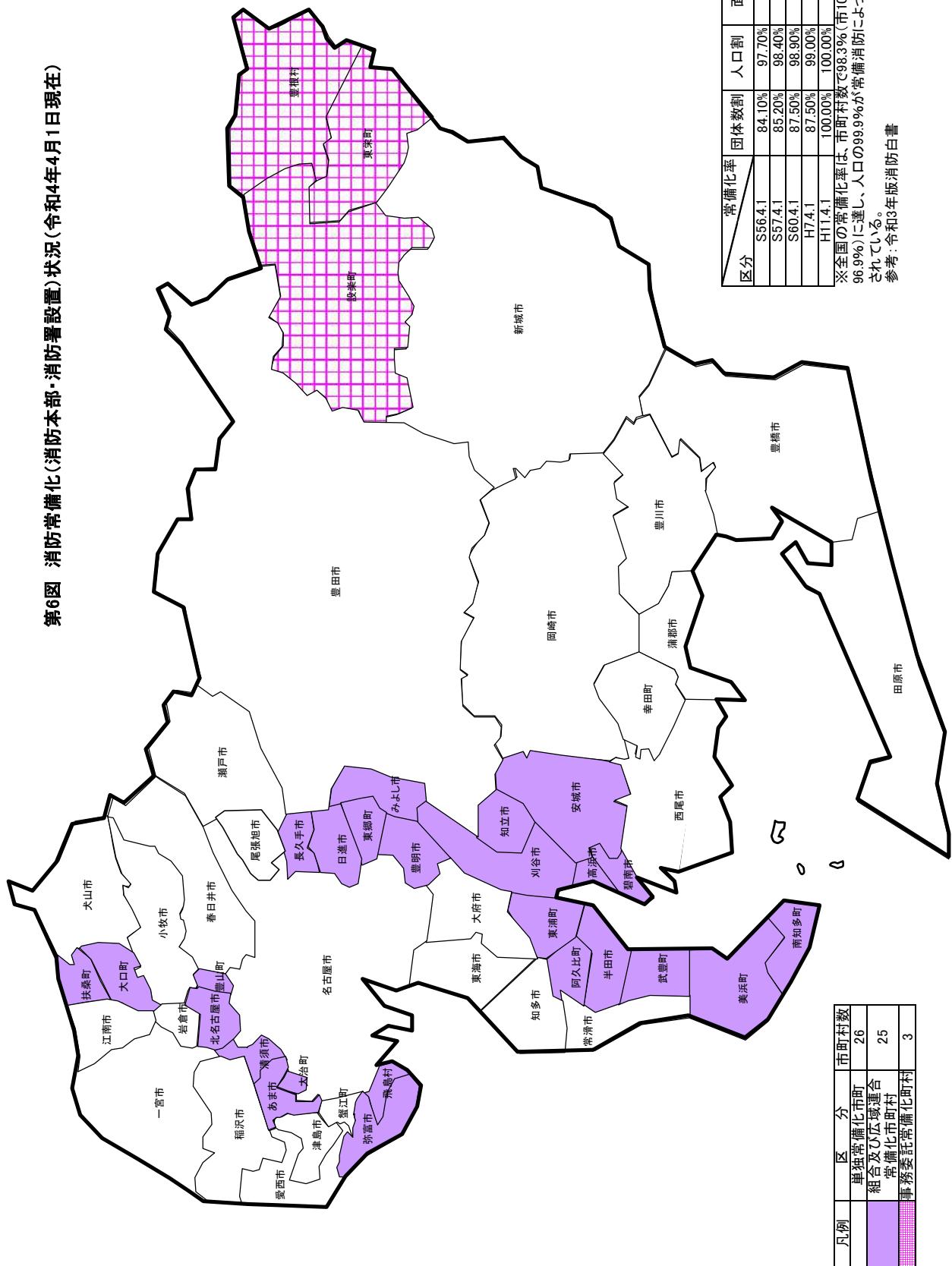
第4図 消防吏員・消防団員の在職年数別構成(令和4年4月1日現在)



第5図 消防団員の就業形態・職業構成(令和4年4月1日現在)



第6図 消防常備化(消防本部・消防署設置)状況(令和4年4月1日現在)



3 消防の常備化

火災等の災害による被害を最小限にとどめるためには、災害の早期覚知、早期出動、予防行政の充実強化などが重要であり、この観点から、消防体制は、原則的には常備化をめざし、消防本部・署の設置を図ってきた。

この消防常備化を推進するため、国は、昭和 38 年 4 月に消防組織法を一部改正して消防本部及び消防署を置かなければならぬ市町村を政令で指定することとし、更に、昭和 46 年 6 月に「消防本部及び消防署を設置しなければならぬ市町村を定める等の政令」の全部を改正することにより、すべての市に消防本部及び消防署の設置義務を拡大するとともに、町村については、自治大臣が当該町村の人口、態様、気象条件などを考慮し、指定していくこととされた。

これにより、全国的にも主に山間地及び離島にある町村の一部を除いてはほぼ常備化に至り、この制度の目的は達せられたため、法律改正を経て、平成 15 年 9 月 1 日に廃止された。

4 消防の広域化

消防は、災害や事故の多様化及び大規模化、都市構造の複雑化、住民ニーズの多様化等の消防を取り巻く環境の変化に的確に対応し、住民の生命、身体及び財産を守る責務を有するが、小規模な消防本部においては、出動体制、保有する消防用車両、専門要員の確保等に限界があることや、組織管理や財政運営面での厳しさが指摘されるなど、体制が必ずしも十分でない場合がある。

これらの課題を克服するためには、市町村の消防の広域化により、行財政上の様々なスケールメリットを実現することが極めて有効である。

消防広域化を進める具体的な方法として、地方自治体の規定による一部事務組合制度、消防事務委託、広域連合制度などの方法がとられてきた。

平成 18 年 6 月には、消防組織法の一部が改正され、消防体制の充実強化を目的とする消防の広域化についての規定が盛り込まれた。また、同年 7 月に策定された「市町村の消防の広域化に関する基本指針」を受け、本県では、平成 20 年 3 月に、11 圏域での広域化を目標とする「愛知県消防広域化推進計画」を策定した。その後、「基本指針」は 2 度にわたり改正され、広域化の実現にはなお時間を要する地域では、高機能消防指令センターの共同運用、車両の共同整備など、消防事務の一部について柔軟に連携・協力を行うことの意義も示された。

県内の消防広域化の動きとして、平成 30 年 4 月 1 日に、尾三消防本部と豊明市・長久手市の両消防本部が統合し広域化した。

なお、平成 30 年 4 月の「基本指針」の一部改正に伴い、本県では、広域化の期限を令和 6 年 4 月 1 日まで延長している。

(消防一部事務組合・広域連合・事務委託の状況)

消防一部事務組合は、地方自治法第 284 条第 2 項の規定に基づき、2 以上の市町村がその消防事務を共同して処理するため、協議により規約を定めて設置する特別地方公共団体である。県内では、7 の消防一部事務組合が設置されている。

広域連合は、地方自治法第 284 条第 3 項の規定に基づき、市町村が広域にわたり処理することが適当な事務に関し、広域計画を作成し、必要な連絡調整を図り、事務を総合的かつ計画的に処理するため、協議により規約を定めて設置する特別地方公共団体である。県内では、1 の消防事務を処理する広域連合が設置されている。

また、地方自治法第 252 条の 14 の規定に基づく消防事務の委託は、協議により規約を定め、事務の一部の執行管理を、他の市町村に委ねるものである。

県内の消防事務の委託については、昭和 56 年 10 月 1 日に音羽町が豊川市に事務委託し、昭和 57 年 4 月 1 日には一宮町、同年 10 月 1 日には小坂井町、御津町がいずれも豊川市に、平成 8 年 4 月 1 日には藤岡町、小原村が豊田市に、鳳来町、作手村が新城市にそれぞれ事務委託し、平成 10 年 4 月 1 日には額田町が岡崎市に事務委託した。さらに、平成 11 年 4 月 1 日には設楽町、東栄町、豊根村、富山村、津具村が新城市に事務を委託している。

(参考：平成 15 年以降の市町村合併等の状況)

平成 15 年 8 月 20 日 田原町と赤羽根町が合併し、田原市が発足。
平成 17 年 4 月 1 日 一宮市に尾西市、木曽川町が編入合併。
　　豊田市に藤岡町、小原村、足助町、下山村、旭町、稻武町が編入合併。
　　稻沢市に祖父江町、平和町が編入合併。
　　佐屋町、立田村、八開村、佐織町が合併し、愛西市が発足。
平成 17 年 7 月 7 日 西枇杷島町、清洲町、新川町が合併し、清須市が発足。
平成 17 年 10 月 1 日 田原市に渥美町が編入合併。
　　新城市に鳳来町、作手村が編入合併。
　　設楽町に津具村が編入合併。
平成 17 年 11 月 27 日 豊根村に富山村が編入合併。
平成 18 年 1 月 1 日 岡崎市に額田町が編入合併。
平成 18 年 2 月 1 日 豊川市に一宮町が編入合併。
平成 18 年 3 月 20 日 師勝町と西春町が合併し、北名古屋市が発足。
平成 18 年 4 月 1 日 弥富町と十四山村が合併し、弥富市が発足。
平成 20 年 1 月 15 日 豊川市に音羽町、御津町が編入合併。
平成 21 年 10 月 1 日 清須市に春日町が編入合併。
平成 22 年 1 月 4 日 三好町が市制施行により、みよし市となる。
平成 22 年 2 月 1 日 豊川市に小坂井町が編入合併。
平成 22 年 3 月 22 日 七宝町、美和町、甚目寺町が合併し、あま市が発足。
平成 23 年 4 月 1 日 西尾市に一色町、吉良町、幡豆町が編入合併。
平成 24 年 1 月 4 日 長久手町が市制施行により、長久手市となる。

5 消防相互応援協定等

(1) 消防相互応援協定

市町村が消防の責任を有するのは、当該市町村の区域内とされている。しかし、災害は一市町村にとどまるとは限らず、市町村にまたがって発生する場合もあり、また、地震、大火、風水害、石油コンビナート地域等の大規模な災害は、個々の市町村の消防力のみでは対処できない場合が多い。このような場合には、被害を最小限にとどめるため、市町村は緊密な連携のもとに相互に協力応援し、災害に対処する必要がある。このため消防組織法は、第 39 条第 1 項において「市町

村は、必要に応じ、消防に関し相互に応援するよう努めなければならない。」と規定し、市町村間における相互応援の努力義務を課すとともに、同条第2項において、「市町村長は、消防の相互応援に関して協定することができる。」と定めている。

県内の相互応援協定は隣接市町村間、広域的な数市町村ブロック間、県内消防相互応援協定のほか、高速道路又は有料道路沿線市町村間、県境付近の県内市町村と県外市町村間などで締結されている。

(2) 緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した大規模災害発生時における人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制として平成7年6月に発足し、平成15年6月の消防組織法の改正により法制化された。

令和4年4月1日現在、全国で6,925隊が登録されており、そのうち愛知県からは325隊が登録されている。なお、いずれの数値も重複を含んでおり、重複を除くと全国で6,606隊、愛知県で312隊が登録されている。

第3表 消防一部事務組合等の状況

名称 (7組合、1広域連合)	構成市町村数 (25市町村)	構成市町村名 (14市、10町、1村)	設置年月日 〔上段：本部設置年月日 下段：署設置年月日〕
知多中部広域事務組合	1市3町	半田市、阿久比町、東浦町、武豊町	S49. 4. 1 S49. 4. 1
海部東部消防組合	1市1町	あま市、大治町	S46. 6. 1 S46. 9. 10
尾三消防組合	4市1町	豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町	S47. 4. 1 S48. 4. 1
丹羽広域事務組合	2町	大口町、扶桑町	H14. 4. 1 H14. 4. 1
海部南部消防組合	1市1村	弥富市、飛島村	S48. 4. 1 S48. 9. 1
知多南部消防組合	2町	南知多町、美浜町	S54. 4. 1 S54. 4. 1
衣浦東部広域連合	5市	碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市	H15. 4. 1 H15. 4. 1
西春日井広域事務組合	2市1町	清須市、北名古屋市、豊山町	H15. 4. 1 H15. 4. 1

第4表 消防事務委(受)託市町村一覧

受託市町名	委託町村名	委託年月日
新城市	設楽町、東栄町、豊根村	H11. 4. 1

第5表 主な応援協定等締結状況

令和4年4月1日現在

協定名	協定締結機関名
消防相互応援協定	名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、東海市、大府市、尾張旭市、蟹江町、海部東部消防組合、尾三消防組合、海部南部消防組合、西春日井広域事務組合、犬山市、江南市、岩倉市
尾張西北部地区消防相互応援協定	一宮市、江南市、稲沢市、岩倉市、丹羽広域事務組合、西春日井広域事務組合
海部地方消防相互応援協定	津島市、愛西市、弥富市、あま市、大治町、蟹江町、飛島村、海部東部消防組合、海部南部消防組合
知多地域消防相互応援協定	半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、知多中部広域事務組合、知多南部消防組合
西三河地区消防相互応援協定	岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町、尾三消防組合、衣浦東部広域連合
東三河地区消防相互応援協定	豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
愛知県下高速道路における消防相互応援協定	名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、春日井市、豊川市、津島市、豊田市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、尾張旭市、岩倉市、愛西市、蟹江町、海部東部消防組合、尾三消防組合、海部南部消防組合、西春日井広域事務組合、衣浦東部広域連合
高速道路における消防相互応援協定	一宮市、小牧市、稲沢市、岩倉市、岐阜県大垣消防組合、羽島市
高速道路における消防相互応援協定	一宮市、岐阜県岐阜市、各務原市、羽島郡広域連合、中濃消防組合
高速道路における消防相互応援協定	豊橋市、豊川市、新城市、静岡県浜松市
高速道路における消防相互応援協定	海部南部消防組合、三重県桑名市
中央自動車道における消防相互応援協定	小牧市、岐阜県多治見市
東海環状自動車道における消防相互応援協定	瀬戸市、豊田市、岐阜県多治見市、土岐市、加茂消防事務組合、中濃消防組合
知多横断道路における消防応援協定	常滑市、知多中部広域事務組合
自動車専用道路県道半田南知多公園線における消防相互応援協定	常滑市、知多中部広域事務組合、知多南部消防組合
県道名古屋半田線（知多半島道路に限る。）における消防相互応援協定	名古屋市、東海市、大府市、知多中部広域事務組合
衣浦豊田道路における消防相互応援協定	豊田市、衣浦東部広域連合
中部国際空港消防相互応援協定	名古屋市、常滑市、東海市、大府市、知多市、知多中部広域事務組合、知多南部消防組合

第2-1表 業務別の消防吏員の数

令和4年4月1日現在

団体名	区分	吏員数合計	予防要員		消防隊員		救急隊員		救助隊員		指揮隊員		通信員		
			うち 女性	吏員	その他	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任
愛 知 県 計		8,380	242	663	11	1,199	3,948	491	3,653	136	1,089	250	314	267	137
消防本部設置市計		6,606	182	537		791	3,368	293	3,189	75	890	225	277	194	115
名 古 屋 市		2,409	71	251		245	1,353	38	1,541		341	70	181	39	
豊 橋 市		333	13	23			214	29	176	9	48	12			12
岡 崎 市		392	14	27		32	228	14	228	14	24	16			17
一 宮 市		412	6	14		145	40	74	40	28		24			16
瀬 戸 市		140	2	11		34	43	8	30		11	9			6
春 日 井 市		316	7	14		108		40	57	24		9			18
豊 川 市		195	6	12			132	6	40		40		10		6
津 島 市		78	1	9			50		49		50				4
豊 田 市		536	16	44		18	316	30	222		94	46			21
西 尾 市		202	3	11		25	108	10	98		10	12			10
蒲 郡 市		109	1	8		30	8	10	22		12	8			6
大 山 市		104	3	7			80		65		15	2	10	4	10
常 滑 市		96	3	7		20	37	9	25		9				3
江 南 市		109	1	7		25	49		30		15		12	5	
小 牧 市		167	2	14		17	106		100		19	2	24	2	13
稻 沢 市		159	5	10		29	62	20	42		24	6	4		8
新 城 市		151	5	14			119		89		12		12		2
東 海 市		121	3	12		9	75	5	75		16				4
大 府 市		100	1	9			67		67		39				67
知 多 市		107	6	9		33	41		27		11	3	3	4	
尾 張 旭 市		93	4	8			52		21		11	3	6	6	
岩 倉 市		58	2	4			40		35		11				6
田 原 市		118	5	7			96		78		66	3	9	3	12
愛 西 市		101	2	5		21	52		32		12		6	3	2
消防本部設置町計		123	3	9		18	70		52		18			3	3
蟹 江 町		60	1	3		18	27		18		9			3	3
幸 田 町		63	2	6			43		34		9				
消防一部事務組合計		1,651	57	117	11	390	510	198	412	61	181	25	37	70	19
知多中部広域事務組合		263	13	17		119	26	47	16	10	12		10		10
海部東部消防組合		147	6	7	1	42	50		50	14		6		4	
尾三消防組合		334	16	25	10	102	138		108	15	30	6			18
海部南部消防組合		105		9			75		68		32	3	3		3
丹羽広域事務組合		90	4	6			63		63		12		6	3	3
知多南部消防組合		92	5	8		26	33		21		9			3	3
衣浦東部広域連合		441	8	37		101	68	118	12	22	56	10			22
西春日井広域事務組合		179	5	8			57	33	74		30		18	17	

※本表の職員数の合計と各隊員数等の合計値は一致しません。

第2-2表 年齢・階級別消防吏員数

令和4年4月1日現在

年齢\階級	計		司 監	正 監	監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
		うち女性									
18	46	5	0	0	0	0	0	0	0	0	46
19	85	9	0	0	0	0	0	0	0	0	85
20	107	9	0	0	0	0	0	0	0	0	107
21	132	7	0	0	0	0	0	0	0	0	132
22	248	19	0	0	0	0	0	0	7	0	241
23	251	20	0	0	0	0	0	0	16	3	232
24	262	11	0	0	0	0	0	0	42	15	205
25	245	17	0	0	0	0	0	0	50	48	147
26	265	15	0	0	0	0	0	0	74	93	98
27	239	8	0	0	0	0	0	0	69	114	56
28	270	12	0	0	0	0	0	1	87	145	37
29	218	3	0	0	0	0	0	2	120	86	10
30	253	8	0	0	0	0	0	3	171	72	7
31	251	4	0	0	0	0	0	9	195	40	7
32	253	5	0	0	0	0	1	21	197	31	3
33	274	7	0	0	0	0	1	34	220	17	2
34	258	7	0	0	0	0	2	39	211	6	0
35	236	5	0	0	0	0	2	62	170	2	0
36	221	4	0	0	0	0	3	67	151	0	0
37	228	10	0	0	0	0	9	85	134	0	0
38	173	3	0	0	0	0	6	87	80	0	0
39	193	6	0	0	0	0	8	111	74	0	0
40	175	6	0	0	0	0	8	118	48	1	0
41	201	7	0	0	0	0	18	151	32	0	0
42	211	8	0	0	0	0	0	13	154	44	0
43	183	4	0	0	0	0	0	28	125	30	0
44	178	6	0	0	0	2	18	135	22	1	0
45	208	4	0	0	0	1	42	150	15	0	0
46	228	4	0	0	0	2	86	127	13	0	0
47	255	2	0	0	0	8	97	135	15	0	0
48	220	2	0	0	0	10	120	84	6	0	0
49	214	3	0	0	0	18	117	68	11	0	0
50	152	0	0	0	0	26	73	46	7	0	0
51	127	1	0	0	1	28	58	35	5	0	0
52	105	0	0	0	1	28	46	27	3	0	0
53	87	1	0	0	0	27	35	19	6	0	0
54	108	0	0	0	2	28	36	34	8	0	0
55	102	0	0	0	13	34	31	22	2	0	0
56	113	0	0	2	10	32	37	29	3	0	0
57	143	0	0	2	13	35	48	36	9	0	0
58	160	0	0	2	17	42	53	35	11	0	0
59	176	0	1	9	22	50	58	26	10	0	0
60	79	0	0	0	0	2	5	37	29	6	0
61	101	0	0	0	0	0	7	39	48	6	1
62	67	0	0	0	0	0	19	17	30	1	0
63	42	0	0	0	0	0	0	10	13	18	1
64	37	0	0	0	0	0	7	14	15	1	0
65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	8,380	242	1	15	79	373	1,102	2,197	2,508	689	1,416
うち女性			0	0	0	2	7	41	60	29	103

第2-3表 階級別消防職員数

令和4年4月1日現在

団体名	区分	消防職員										その他職員(B)	条例定員	
		合計(A)+(B)	小計(ア)~(ケ)	司監(ア)	正監(ア)	監(ア)	司令長(工)	司令(才)	司令補(力)	土長(ヰ)	副士長(ク)	消防士(ケ)		
愛知県	計	8,486	8,380	1	15	79	373	1,102	2,197	2,508	689	1,416	106	8,472
消防本部設置市計		6,679	6,606	1	12	54	294	815	1,769	2,061	481	1,119	73	6,643
名古屋市	市	2,473	2,409	1	7	14	89	298	812	917	0	271	64	2,432
豊橋市	市	333	333	0	1	6	11	39	67	103	0	106	0	340
豊岡市	市	394	392	0	1	8	23	31	74	101	96	58	2	398
一宮市	市	412	412	0	1	2	15	28	77	199	29	61	0	405
瀬戸市	市	143	140	0	0	1	11	27	33	22	11	35	3	132
春日井市	市	316	316	0	1	2	13	34	95	105	0	66	0	309
豊川市	市	195	195	0	0	1	14	16	50	56	0	58	0	184
津島市	市	79	78	0	0	0	1	20	24	12	10	11	1	88
豊田市	市	536	536	0	1	8	35	74	110	101	117	90	0	540
西尾市	市	203	202	0	0	1	10	41	42	51	23	34	1	190
蒲郡市	市	109	109	0	0	1	8	12	29	25	17	17	0	112
犬山市	市	104	104	0	0	1	6	10	23	34	6	24	0	103
常滑市	市	97	96	0	0	0	1	17	29	19	10	20	1	90
江南市	市	109	109	0	0	1	3	26	22	25	13	19	0	111
小牧市	市	167	167	0	0	1	12	9	70	34	7	34	0	160
稻沢市	市	159	159	0	0	1	9	21	23	52	21	32	0	170
新城市	市	152	151	0	0	1	4	13	54	20	27	32	1	155
東海市	市	121	121	0	0	1	7	10	23	35	32	13	0	126
大府市	市	100	100	0	0	1	5	11	22	31	15	15	0	105
知多市	市	107	107	0	0	1	3	17	25	34	7	20	0	105
尾張旭市	市	93	93	0	0	0	1	19	18	27	12	16	0	96
岩倉市	市	58	58	0	0	0	1	8	4	24	11	10	0	56
田原市	市	118	118	0	0	1	8	10	32	23	0	44	0	131
愛西市	市	101	101	0	0	1	4	24	11	11	17	33	0	105
消防本部設置町計		125	123	0	0	0	2	21	12	25	33	30	2	133
蟹江町	町	60	60	0	0	0	1	12	3	12	16	16	0	63
幸田町	町	65	63	0	0	0	1	9	9	13	17	14	2	70
消防一部事務組合	計	1,682	1,651	0	3	25	77	266	416	422	175	267	31	1,696
知多中部広域連合		263	263	0	1	2	12	25	62	78	37	46	0	270
海部東部消防組合		150	147	0	0	1	4	35	35	33	13	26	3	152
尾三消防組合		347	334	0	1	11	21	82	71	81	33	34	13	352
海部南部消防組合		105	105	0	0	1	3	11	44	17	3	26	0	106
丹羽広域事務組合		90	90	0	0	0	1	13	30	13	21	12	0	94
知多南部消防組合		92	92	0	0	0	1	19	14	19	9	30	0	91
衣浦東部広域連合		454	441	0	1	9	29	51	111	134	53	13	452	
西春日井広域事務組合		181	179	0	0	1	6	30	49	47	6	40	2	179

第2-4表 年齢別消防吏員数

令和4年4月1日現在

第2-5表 在職年数別消防吏員数

令和4年4月1日現在

団体名	区分	計		5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
		県	計							
愛知県	計	8,380	1,428	1,411	1,444	880	779	945	1,493	1,151
消防本部設置市計		6,606	1,112	1,100	1,183	719	608	733	216	555
名古屋市	市	2,409	407	358	466	261	146	41	42	59
豊橋市	市	333	60	77	41	28	27	64	37	32
一宮市	市	392	43	82	85	66	42	64	38	59
瀬戸市	市	412	59	30	70	57	73	14	14	19
春日井市	市	140	23	25	15	16	9	37	28	19
豊津島田市	市	316	69	71	59	33	20	13	25	46
西尾市	市	195	40	26	25	20	10	5	12	17
蒲郡市	市	78	8	17	10	9	39	49	62	94
大河内町	町	536	99	109	84	39	27	24	21	43
江東町	町	202	27	28	32	27	21	16	13	8
小牧市	市	109	5	18	28	21	15	5	8	14
稻沢市	市	104	21	11	30	15	15	9	12	5
常滑市	市	96	22	23	10	15	9	20	16	11
江南市	市	109	17	18	18	9	16	11	34	35
江東区	区	167	35	15	21	12	21	19	19	18
新城市	市	159	27	29	33	12	21	38	35	8
東海市	市	151	19	21	21	9	9	12	12	11
大府市	市	121	13	22	38	18	8	12	10	10
知多市	市	100	14	24	23	9	8	11	11	11
尾張旭市	市	107	25	25	19	11	7	4	4	16
岩倉市	市	93	17	17	15	12	9	12	11	11
愛原市	市	58	12	11	14	8	2	5	5	6
愛西市	市	118	25	21	14	4	10	15	12	20
消防本部設置町計	町	101	25	22	12	4	10	12	16	17
蟹江町	町	60	16	12	14	5	2	3	9	9
幸田町	町	63	16	17	9	2	1	10	8	8
消防一部事務組合	計	1,651	284	282	238	154	169	199	325	325
知多中部広域事務組合		263	49	49	33	22	29	28	53	53
海部東部消防組合		147	32	27	28	12	19	11	18	18
尾三南部消防組合		334	41	56	53	51	37	38	58	58
海部南部消防組合		105	17	17	14	6	13	15	23	23
丹羽広域事務組合		90	16	18	8	5	8	17	18	18
知多南部消防組合		92	31	12	4	2	3	8	32	32
衣浦東部広域連合		441	55	74	78	44	47	67	76	76
西春日井広域事務組合		179	43	29	20	12	13	15	47	47

第2-6表 退職事由別及び年齢別退職吏員数(その1)合計

令和3年4月1日～令和4年3月31日

区分 団体名	計 (ア)～(ツ)	20歳未満(ア)	20歳以上25歳未満(イ)	25歳以上30歳未満(ウ)	30歳以上35歳未満(エ)	35歳以上40歳未満(オ)	40歳以上45歳未満(カ)	45歳以上50歳未満(キ)	50歳以上52歳未満(ク)	52歳以上54歳未満(ケ)	54歳(コ)	55歳(サ)	56歳(シ)	57歳(ス)	58歳(セ)	59歳(ノ)	60歳(タ)	61歳以上65歳未満(チ)	65歳以上(ツ)
愛知県計	266	4	24	33	7	5	4	2	3	1					1	5		176	1
消防本部設置市計	214	4	20	28	7	5	4	2	3	1					1	4		134	1
名古屋市	97	1	7	8					1						1	2		77	
豊橋市	12		1	3	1		1											6	
岡崎市	8		1	1	1	2										1	2		
一宮市	12	1		3														8	
瀬戸市	5	1							1	1								2	
春日井市	10		3	2			1	1										3	
豊川市	6																	6	
津島市	2			1														1	
豊田市	12		1	1			1											9	
西尾市	5					1												4	
蒲郡市	3		1					1		1									
犬山市	3		1	1														1	
常滑市	3		1		1													1	
江南市	1		1																
小牧市	2				1													1	
稻沢市	9			3	1													5	
新城市	2	1		1															
東海市	1			1															
大府市	4		1					1										1	1
知多市	3		1													1	1		
尾張旭市	2		1															1	
岩倉市	4			2	1													1	
田原市	2			1														1	
愛西市	6			2					1									3	
消防本部設置町村計																			
蟹江町																			
幸田町																			
消防一部事務組合計	52		4	5												1	42		
知多中部広域事務組合	7		2	1														4	
海部東部消防組合	2			1														1	
尾三消防組合	12			1														11	
海部南部消防組合	3			1												1	1		
丹羽広域事務組合	3		1															2	
知多南部消防組合	7		1	1														5	
衣浦東部広域連合	9																	9	
西春日井広域事務組合	9																	9	

上記表の(その1)合計は、次項の表(その2)自己都合・(その3)定年等のほかに傷病・死亡・免職等を加えたものである。
なお傷病・死亡・免職等の詳細は省略する。

第2-6表 退職事由別及び年齢別退職吏員数(その2)自己都合

令和3年4月1日～令和4年3月31日

区分 団体名	計 (ア)～(ツ)	自己都合のうちで在職年数別																				
		20歳未満(ア)	20歳以上25歳未満(イ)	25歳以上30歳未満(ウ)	30歳以上35歳未満(エ)	35歳以上40歳未満(オ)	40歳以上45歳未満(カ)	45歳以上50歳未満(キ)	50歳以上52歳未満(ク)	52歳以上54歳未満(ケ)	54歳(コ)	55歳(サ)	56歳(シ)	57歳(ス)	58歳(セ)	59歳(ソ)	60歳(タ)	61歳以上65歳未満(ツ)	65歳以上(チ)	5年未満	5年以上10年未満	10年以上
愛知県 計	84	4	24	33	7	5	2	2	3	1							2		1	38	23	23
消防本部設置市 計	74	4	20	28	7	5	2	2	3	1						1		1	34	19	21	
名古屋市	17	1	7	8						1										12	4	1
豊橋市	5		1	3	1														2	3		
岡崎市	5		1	1	1	2													2	3		
一宮市	4	1		3															2	2		
瀬戸市	3	1						1	1										1		2	
春日井市	7		3	2		1	1												4	1	2	
津島市	1			1															1			
豊田市	2		1	1															2			
西尾市	1					1														1		
蒲郡市	3		1				1			1									1	2		
常滑市	2		1		1														1	1		
江南市	1		1																1			
小牧市	1				1															1		
稲沢市	4			3	1														2	1	1	
新城市	2	1		1															1	1		
東海市	1			1															1			
大府市	3		1					1											1	1	2	
知多市	2		1														1		1	1		
尾張旭市	1		1																1			
岩倉市	3				2	1														3		
田原市	1			1																1		
愛西市	3			2					1											1	2	
消防一部事務組合計	10		4	5														1		4	4	2
知多中部広域事務組合	3		2	1															3			
海部東部消防組合	1			1																1		
尾三消防組合	1			1																	1	
海部南部消防組合	2			1														1		1	1	
丹羽広域事務組合	1		1																	1		
知多南部消防組合	2		1	1															1	1		

第2-6表 退職事由別及び年齢別退職吏員数(その3)定年等

「定年等」とは、定年により退職した場合及び高齢による勤労退職による場合をいう

令和3年4月1日～令和4年3月31日

区分 団体名	計 (ア)～(ツ)	定年等による退職吏員数																				
		20歳未満(ア)	20歳以上25歳未満(イ)	25歳以上30歳未満(ウ)	30歳以上35歳未満(エ)	35歳以上40歳未満(オ)	40歳以上45歳未満(カ)	45歳以上50歳未満(キ)	50歳以上52歳未満(ク)	52歳以上54歳未満(ケ)	54歳(コ)	55歳(サ)	56歳(シ)	57歳(ス)	58歳(セ)	59歳(ソ)	60歳(タ)	61歳以上65歳未満(ツ)	65歳以上(チ)	5年未満	5年以上10年未満	10年以上
愛知県 計	177																	1	176			
消防本部設置市 計	135																	1	134			
名古屋市	78																	1	77			
豊橋市	6																		6			
岡崎市	2																		2			
一宮市	8																		8			
瀬戸市	2																		2			
春日井市	3																		3			
豊川市	6																		6			
津島市	1																		1			
豊田市	9																		9			
西尾市	4																		4			
大山市	1																		1			
常滑市	1																		1			
小牧市	1																		1			
稲沢市	5																		5			
大府市	1																		1			
知多市	1																		1			
尾張旭市	1																		1			
岩倉市	1																		1			
田原市	1																		1			
愛西市	3																		3			
消防一部事務組合計	42																		42			
知多中部広域事務組合	4																		4			
海部東部消防組合	1																		1			
尾三消防組合	11																		11			
海部南部消防組合	1																		1			
丹羽広域事務組合	2																		2			
知多南部消防組合	5																		5			
衣浦東部広域連合	9																		9			
西春日井広域事務組合	9																		9			

第2-7表 年齢・階級別消防団員数

令和4年4月1日現在

年齢 階級	計	うち 女性	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
18歳未満									
18	17	1							17
19	133	20			1			1	131
20	187	29	1		3		1	4	178
21	287	50			3	1	2	12	269
22	229	11			1	1	3	18	206
23	299	16			4	3	6	22	264
24	351	7			5	5	5	30	306
25	389	13			4	10	16	37	322
26	393	11			10	6	17	45	315
27	514	7			8	9	32	80	385
28	533	11			12	19	33	83	386
29	571	10			19	29	37	75	411
30	594	11			21	37	38	98	400
31	639	6			25	24	50	80	460
32	684	8			30	30	54	117	453
33	710	12			26	26	38	111	509
34	686	13			26	19	34	109	498
35	686	10			21	22	35	87	521
36	707	8			23	26	45	100	513
37	677	9		1	21	27	39	102	487
38	636	13		3	32	21	31	95	454
39	642	12		14	16	20	41	100	451
40	607	18		6	23	14	42	87	435
41	552	10	2	10	14	9	35	73	409
42	562	14	2	11	19	12	30	73	415
43	566	28	1	6	16	20	39	61	423
44	526	13	3	9	17	18	31	71	377
45	507	13	5	8	18	13	23	62	378
46	505	25	2	12	18	9	32	58	374
47	545	21	2	12	17	18	28	85	383
48	498	39	1	12	14	10	35	77	349
49	444	32	8	16	14	6	28	69	303
50	421	32	2	11	13	16	41	73	265
51	403	22	2	9	12	7	34	88	251
52	355	36	5	14	10	10	32	60	224
53	368	30	3	17	7	11	35	68	227
54	386	26	8	18	4	7	45	69	235
55	281	21	7	16	5	4	34	64	151
56	273	23	5	26	8	6	41	55	132
57	289	20	12	25	3	4	46	65	134
58	277	29	8	26	7	5	32	68	131
59	260	28	12	18	3	2	41	60	124
60	249	22	5	22	6	4	37	47	128
61	248	19	4	32	2	2	38	66	104
62	243	15	16	32	4	3	30	56	102
63	206	26	19	27	3	4	32	46	75
64	170	10	9	26		4	29	30	72
65歳以上	1,485	79	200	266	16	8	278	250	467
合計	21,790	939	344	705	584	561	1,705	3,287	14,604
うち女性			3	11	7	9	61	154	694

第2-8表 階級別消防団員数

令和4年4月1日現在

区分 団体名	計 (ア)~(キ)	団長 (ア)	副団長 (イ)	分団長 (ウ)	副分団長 (エ)	部長 (オ)	班長 (カ)	団員 (キ)	条例定数	水防団員 兼務者
愛知県計	21,790	344	705	584	561	1,705	3,287	14,604	25,766	20,603
名古屋市	5,257	268	529	7		780	1,286	2,387	7,045	5,175
豊橋市	1,168	1	8	69	53	77	130	830	1,248	1,168
岡崎市	1,468	21	21			107	358	961	1,517	1,421
一宮市	503	1	4	25	25	25	25	398	605	503
瀬戸市	245	1	3	14	26	25	26	150	284	226
半田市	335	1	2	19	19	20	19	255	395	335
春日井市	151	1	2	6	6			136	163	121
豊川市	606	1	8	26	26	26	52	467	631	606
津島市	209	1	3	8	8	17	34	138	283	209
碧南市	187	1	2	10	15	25		134	254	187
刈谷市	316	1	3	21	21	21	79	170	435	316
豊田市	1,938	1	14	43		123	243	1,514	2,313	1,938
安城市	463	1	3	30	30			55	344	495
西尾市	503	4	4	25	25	18	64	363	643	503
蒲郡市	345	1	2	9	9	14	24	286	362	
犬山市	166	1	1	6	7	19		132	178	166
常滑市	135	1	2	6	9	10	19	88	200	135
江南市	200	1	2	5	5	19	21	147	200	183
小牧市	139	1	2	6	6	13	20	91	139	138
稻沢市	306	1	4	11	11	22		257	315	306
新城市	752	1	6	11	11	11	37	675	825	752
東海市	186	1	2	9	9	9	43	113	198	186
大府市	153	1	2	7	7	14	42	80	153	153
知多市	123	1	2	5	5	15	20	75	128	123
知立市	166	1	1	4	4	4	13	139	172	142
尾張旭市	122	1	2	6	6	6	24	77	129	122
高浜市	93	1	1	3	5	4	19	60	122	
岩倉市	88	1	2	4				12	69	100
豊明市	166	1	2	7	7	14	28	107	181	
日進市	232	1	2	14	14	14	28	159	273	232
田原市	717	1	3	10	14	26	51	612	730	717
愛西市	377	1	4	16	18			17	321	385
清須市	255	1	4	12	12	24	48	154	293	255
北名古屋市	155	1	3	6	5	6	13	121	210	155
弥富市	290	1	3	16	16	16	32	206	372	290
みよし市	310	1	2	14	15	13	44	221	413	310
あま市	296	1	6	14	14			42	219	357
長久手市	121	1	2	3	6	16	20	73	160	121
東郷町	105	1	2	6	12	17	16	51	231	105
豊山町	84	1	1	4	4	4	6	64	85	
大口町	81	1	2	9	9			17	43	107
扶桑町	59	1	2	3	3	3		47	63	59
大治町	204	1	2	7	9	11	33	141	243	204
蟹江町	197	1	2	8	8	20	30	128	197	197
飛島村	139	1	2	8	8	16		104	139	139
阿久比町	75	1	1	5	5	6	6	51	124	75
東浦町	216	1	2	6	6	14	12	175	221	216
南知多町	360	1	5	5	8	12	120	209	366	360
美浜町	213	1	2				6	11	193	214
武豊町	153	1	2	5	4	23	10	108	183	153
幸田町	147	1	1	4	4	12	12	113	147	147
設楽町	268	1	5	4	9			17	232	275
東栄町	170	1	3	3	3	6	7	147	185	170
豊根村	77	1	3				2	2	69	80
										76

第2-9表 年別消防団員数

第2-10表 在職年数別消防団員数

令和4年4月1日現在

区分 団体名	計	うち女性	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
愛知県計	21,790	939	6,892	5,696	3,740	2,280	1,357	871	954
名古屋市	5,257	487	1,066	940	896	721	519	478	637
豊橋市	1,168	12	578	369	152	54	14		1
岡崎市	1,468		434	418	269	164	89	49	45
一宮市	503	14	106	85	75	73	71	34	59
瀬戸市	245	21	60	61	45	41	18	12	8
半田市	335	9	83	64	61	50	46	16	15
春日井市	151	21	82	12	10	5	10	6	26
豊川市	606	3	171	165	176	71	20	2	1
津島市	209	17	42	48	42	32	19	14	12
碧南市	187		126	60	1				
刈谷市	316	10	111	103	56	29	8	9	
豊田市	1,938	41	649	535	410	217	98	23	6
安城市	463	8	241	145	40	19	13	5	
西尾市	503	22	291	183	8	2	5	2	12
蒲郡市	345	3	135	155	43	9	1		2
犬山市	166	9	35	34	23	21	16	19	18
常滑市	135	3	21	51	33	24	5		1
江南市	200	17	49	47	30	23	18	20	13
小牧市	139	16	27	45	25	18	16	6	2
稻沢市	306	21	145	73	43	26	16	1	2
新城市	752	3	277	276	147	49	3		
東海市	186	10	54	69	47	13	1	2	
大府市	153	7	74	50	25	3	1		
知多市	123	17	36	39	31	13	4		
知立市	166	8	79	49	34	4			
尾張旭市	122	4	43	24	21	13	11	4	6
高浜市	93		50	27	10	4	2		
岩倉市	88	5	41	20	7	6	7	6	1
豊明市	166	2	32	23	30	20	26	18	17
日進市	232		61	56	48	33	16	15	3
田原市	717	11	348	283	84	2			
愛西市	377	6	146	96	51	53	25	6	
清須市	255	2	44	44	50	42	39	21	15
北名古屋市	155	21	51	37	27	17	11	6	6
弥富市	290	1	70	78	61	36	36	9	
みよし市	310	47	145	70	65	27	2	1	
あま市	296	1	72	79	55	52	28	6	4
長久手市	121	9	23	33	25	22	14	4	
東郷町	105	6	36	35	21	9	3	1	
豊山町	84	5	22	23	13	11	8	2	5
大口町	81	12	12	21	9	14	11	11	3
扶桑町	59		16	12	11	7	3	5	5
大治町	204	1	30	41	42	40	24	20	7
蟹江町	197	11	74	56	44	17	6		
飛島村	139		35	40	30	28	6		
阿久比町	75	12	34	26	12	3			
東浦町	216		73	49	35	49	9	1	
南知多町	360		125	144	79	11	1		
美浜町	213		57	72	64	19	1		
武豊町	153	1	41	49	35	15	13		
幸田町	147	3	110	36	1				
設楽町	268		44	52	36	35	42	37	22
東栄町	170		52	75	34	8	1		
豊根村	77		33	19	18	6	1		

第2-11表 消防団員の退職・新任状況

令和3年4月1日～令和4年3月31日

第2-12表 職業・就業形態別消防団員数

令和4年4月1日現在

区分 団体名	計	職業構成				就業形態					
		公務員			日本郵政 グループ	その他	被用者	自営業者	家族 従業者	その他	
		国家 公務員	地方 公務員	特殊法人等 公務員に準 ずる職員						うち学生	
愛知県計	21,790	61	2,014	457	124	19,134	15,981	2,234	1,328	2,247	536
名古屋市	5,257	17	164	12	33	5,031	3,167	755	299	1,036	143
豊橋市	1,168		54	8	12	1,094	883	78	189	18	9
岡崎市	1,468	7	67	30	8	1,356	1,180	161	15	112	4
一宮市	503		9	19	1	474	293	114	11	85	24
瀬戸市	245		11			234	119	66	26	34	23
半田市	335		11	2	2	320	242	38	11	44	6
春日井市	151		10	5		136	81	19		51	46
豊川市	606	1	47	8	3	547	504	54	38	10	4
津島市	209	4	9	3	1	192	149	30	19	11	4
碧南市	187		34	6		147	151	3	3	30	4
刈谷市	316		52	1		263	274	15		27	22
豊田市	1,938	4	102	62	9	1,761	1,591	93	81	173	60
安城市	463	2	33	32	2	394	405	32	10	16	5
西尾市	503	3	27	2	2	469	378	68	26	31	2
蒲郡市	345		28	15	3	299	272	47	11	15	6
犬山市	166		10	3	2	151	94	54	1	17	2
常滑市	135		25	7		103	108	17	3	7	6
江南市	200		65	6	1	128	123	43	25	9	3
小牧市	139		30	3		106	96	22	8	13	1
稻沢市	306	1	51	7	3	244	209	70	12	15	4
新城市	752		91	17	6	638	655	51	24	22	
東海市	186		46	2		138	152	4	17	13	10
大府市	153		73	2		78	132	10	1	10	9
知多市	123		54	4		65	112	9		2	1
知立市	166		31		1	134	148	9	2	7	6
尾張旭市	122		17	3	1	101	92	9	13	8	7
高浜市	93	1	36	1		55	76	2	3	12	
岩倉市	88		8	3		77	55	22	1	10	6
豊明市	166		13	6		147	111	30	3	22	10
日進市	232	7	53	8	6	158	177	9	8	38	1
田原市	717		43	75	4	595	469	41	203	4	
愛西市	377	2	45	15	2	313	312	23	27	15	5
清須市	255	1	31	8	5	210	212	17	13	13	5
北名古屋市	155		32	6		117	107	21	9	18	15
弥富市	290		42	2	1	245	243	4	28	15	
みよし市	310	1	48	4		257	259	4	3	44	17
あま市	296		59	10	1	226	238	35	4	19	3
長久手市	121		22	3	2	94	95	4	8	14	3
東郷町	105		17			88	63	12		30	2
豊山町	84	1	39		1	43	68	12	3	1	1
大口町	81		15	1	2	63	72	4	3	2	1
扶桑町	59		12	3		44	39	14		6	
大治町	204	1	26	2		175	180	4	2	18	8
蟹江町	197		27			170	153	5	14	25	22
飛島村	139	2	27	2		108	137			2	1
阿久比町	75		4			71	57	11		7	1
東浦町	216		46			170	185	26		5	
南知多町	360		21	9		330	260	9	88	3	2
美浜町	213		34	8	1	170	153	5	13	42	14
武豊町	153		7			146	85		11	57	3
幸田町	147		24	6	3	114	127	6	7	7	5
設楽町	268	6	65	20	4	173	227	21	20		
東栄町	170		38	6	1	125	145	19	4	2	
豊根村	77		29		1	47	66	3	8		

第2-13表 愛知県内広域消防相互応援協定ブロック別消防機関名

令和4年4月1日現在

代表幹事消防機関	副代表幹事消防機関
名古屋市消防局	一宮市消防本部 (尾張、海部・知多ブロック代表) 豊橋市消防本部 (西三河・東三河ブロック代表)
名古屋ブロック(1消防機関)	ブロック幹事 名古屋市消防局
名古屋市消防局	
尾張ブロック(12消防機関)	ブロック幹事 一宮市消防本部
一宮市消防本部、瀬戸市消防本部、春日井市消防本部、犬山市消防本部、江南市消防本部、 小牧市消防本部、稻沢市消防本部、尾張旭市消防本部、岩倉市消防本部、尾三消防組合消防本部、 丹羽広域事務組合消防本部、西春日井広域事務組合消防本部	
海部・知多ブロック(11消防機関)	ブロック幹事 愛西市消防本部
津島市消防本部、愛西市消防本部、蟹江町消防本部、海部東部消防組合消防本部、 海部南部消防組合消防本部、常滑市消防本部、東海市消防本部、大府市消防本部、 知多市消防本部、知多中部広域事務組合消防本部、知多南部消防組合消防本部	
西三河ブロック(5消防機関)	ブロック幹事 幸田町消防本部
岡崎市消防本部、豊田市消防本部、西尾市消防本部、幸田町消防本部、 衣浦東部広域連合消防局	
東三河ブロック(5消防機関)	ブロック幹事 豊橋市消防本部
豊橋市消防本部、豊川市消防本部、蒲郡市消防本部、新城市消防本部、田原市消防本部	